

令和元年度北陸地区スポーツ推進委員研修会

- 1 期 日 令和元年6月22日(土)～23日(日)
- 2 会 場 1日目<開会式、表彰式、講演、シンポジウム、情報交換会>
・福井市文化会館、福井市フェニックスプラザ
2日目<実技研修、閉講式>
・【スティックリング】 福井県営体育館
・【マレットゴルフ】 福井運動公園
・【ウッドスポーツ】 福井市立社中学校体育館
・【卓球バレー】 福井県営体育館
- 3 主 催 公益社団法人全国スポーツ推進委員連合
新潟県スポーツ推進委員協議会 富山県スポーツ推進委員協議会
石川県スポーツ推進委員協議会 福井県スポーツ推進委員協議会
- 4 主 管 北陸地区スポーツ推進委員研修会福井県実行委員会
- 5 後 援 スポーツ庁 新潟県 富山県 石川県 福井県 福井市教育委員会
- 6 大会テーマ 「今こそスポーツの魅力を届けよう! -Chance・Change・Challenge-」

7 日 程

【6月22日(土)】

(1) 開会式 13:00～13:20

- ①開会宣言 北陸地区スポーツ推進委員協議会福井県実行委員会 副会長 畑 透仁
- ②あいさつ 北陸地区スポーツ推進委員協議会
北陸地区スポーツ推進委員研修会福井県実行委員会 会長 杉山 弘行
公益社団法人全国スポーツ推進委員連合 副会長 斉喜 博美
- ③祝 辞 福井県交流文化部長 白嵯 淳
- ④歓迎のことば 福井市長 東村 新一
- ⑤登壇者紹介

(2) 表彰式 13:20～14:00

①北陸地区スポーツ推進委員協議会表彰(富山県受賞者12名)

池内 栄二(富山市)	松木 秀幸(富山市)	前馬 義隆(高岡市)	砂原いづみ(射水市)
清水 正美(射水市)	青木やす子(魚津市)	林 茂之(氷見市)	海木 茂(氷見市)
中居 直一(砺波市)	羽広 和矢(小矢部市)	酒井 英登(舟橋村)	城崎真佐美(入善町)

②中ブロックスポーツ推進委員協議会表彰(富山県受賞者6名)

戸田 亨(富山市)	島 弘司(富山市)	岡島 幸子(富山市)	武内三千代(高岡市)
福嶋 義明(氷見市)	赤池 信彦(南砺市)		



(3) 講演&JETS パフォーマンス 14:00~15:30

講師 五十嵐 裕子 氏 (福井県立福井商業高等学校 チアリーダー部 JETS 顧問)

演題 「普通の子たちが全米優勝!!~その秘訣と軌跡~」

前任校に勤めていたころ、厚木高校のチアダンを見てこれをやってみようと思ったのがきっかけである。新しい学校へ赴任しチアダンの指導をスタートさせたが、選手は誰もついてきてくれず、試行錯誤の毎日だった。

組織を変えることは大変であるが、人は小さなことがきっかけで変わる。生徒はできないことができるようになると喜び、自信をもつようになる。また、ピンチはあったほうがいい。「ウエルカムピンチの心」を常にもっているようにしている。ピンチはチームの結束やチームの成長には欠かせない。

人との出会いを大切にしていきたい。大会が終わると必ず「感謝リスト」を作成している。色々なことでお世話になっている方への感謝の思いを大切にしていきたい。前へ前へと行きがちだが、振り返って考えることが大事である。

これからも「明るく素直に美しく」をモットーに、チアダンを通して人づくりをしていきたい。そして、福井をチアの町にしたい。



(4) シンポジウム 15:30~17:00

テーマ 「生涯スポーツ 広めよう魅力! 高めよう情熱!」

コーディネーター 水沢 利栄 氏 (福井大学教育学部 教授)

シンポジスト 本多 佳子 氏 (新潟県佐渡市) 「今こそスポーツの魅力を届けよう! -Chance・Change・Challenge-」

松木 豊 氏 (富山県黒部市) 「根ひとりスポーツ~「健康づくり」「人づくり」「まちづくり」を育む生涯スポーツ社会の実現に向けて~」

関原 英明 氏 (石川県能美市) 「したいこと能美市だったら叶うかも~生涯スポーツで健康と笑顔あふれる生活~」

楠 広之 氏 (福井県おおい町) 「生涯スポーツの振興と推進委員」

どの市町村でも活発な活動がなされているが、各関係機関と情報交換をしながら様々な事業を進めていくことが必要不可欠である。特に参加人数が多いイベントや大規模な大会等を開催するときは、横のつながりを大切に、連携を深めながら行っていくことが大切である。その結果、委員としての資質向上や、市のスポーツ振興につながっていくと考える。



(5) 情報交換会 (福井市フェニックスプラザ) 18:30~20:30

福井の文化に触れ、他県の方々と大いに交流を図ることができた。



【6月23日（日）】

実技研修 9:30～11:30

【スティックリング】 福井県営体育館



3対3の対戦で、円形のポイントゾーンを目指してパックを打ち出す。6イニング制で行い、終盤には特典が3倍になるラッキーイニングが設けられているので最後まで気が抜けない競技である。

【マレットゴルフ】 福井運動公園



ゲートボールの用具を使用して行うゴルフであり、福井運動公園事務所で考案された。少ない打数でカップに入れることを競って手軽にプレーすることができるニュースポーツである。

【ウッズポーツ】 福井市立社中学校体育館



ノコギリで角材を切り落とす早さを競う「木ッター競技」、角材の積み木を15個積み上げていく速さを競う「立ッター競技」、木製の長い下駄を履き前進してゴールを目指す「ゲッター競技」がある。

【卓球バレー】 福井県営体育館



卓球台を使い1チーム6人ずつが椅子に座ってピン球を転がし、相手コートへ3打以内で返すというゲームである。誰でも簡単に行うことができ、気軽にできる団体競技である。